

交通安全メッセージ

愛知県では10月が一年で最も交通死亡事故が発生する月です。

この時期からどんどん日没時間が早くなりますので、市民の皆さんも交通事故に注意してください。

ドライバーは「安全確認の徹底」と「早めのライト点灯やハイビームの活用」をしてください。

自転車の利用者は、信号を守り、見通しのきかない交差点では一時停止や徐行と左右の安全確認をしてください。

また、命を守るため、必ずヘルメットを着用しましょう。

歩行者は、危険な横断は避け、横断歩道を利用してください。

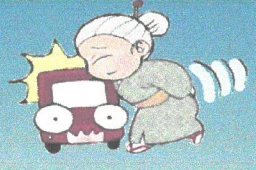
外出する際は「明るい色の服装や反射材等の着用」と車の動きにも注意しましょう。

市民一人ひとりが安全行動に努め、社会全体で交通事故のない安全な豊川市を目指しましょう。

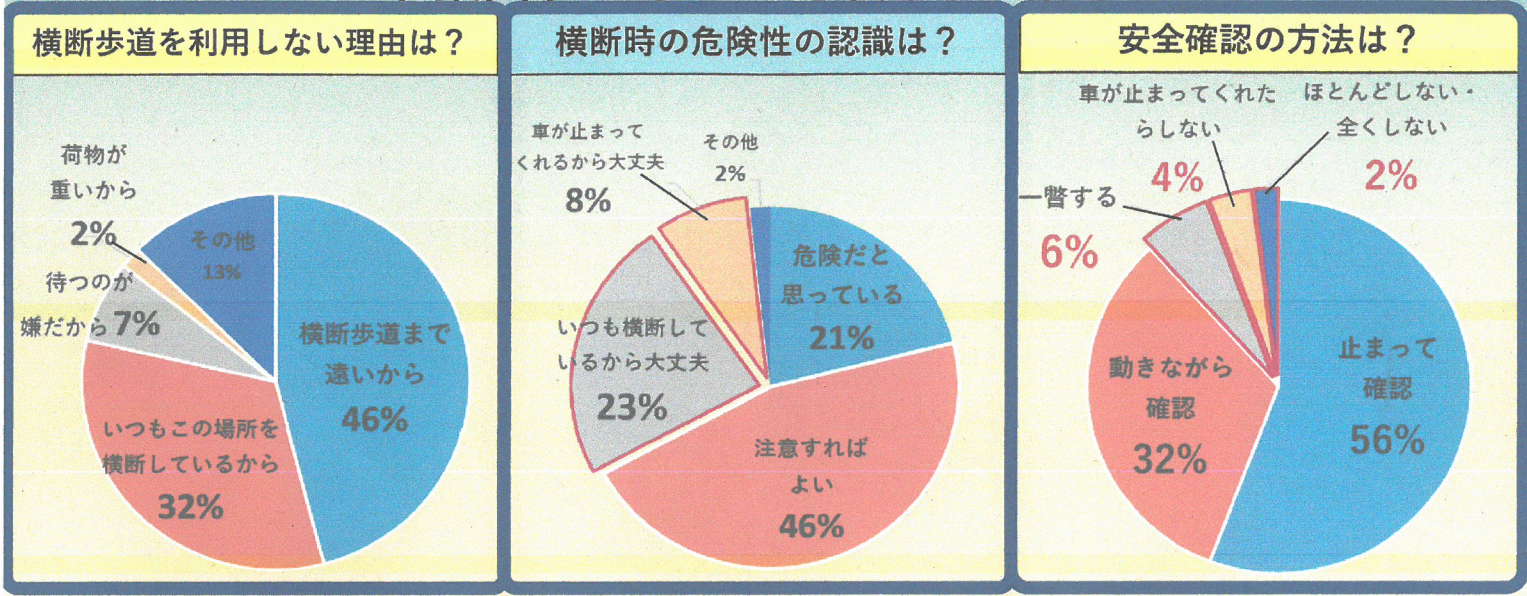
豊川交通安全協会

会長 日比嘉男

高齢者の方の道路を横断中の交通事故が多発しています



高齢者に対する意識調査結果



※620人に対してアンケートを実施

高齢者の行動特性

- 歩行速度がゆっくりになり
成人男性の約3分の2程度に低下する（1秒で1m程度）
- 認知判断能力が低下する
視野が狭くなり、周辺の状況を読み取る機能が低下したり、車の速度や車との距離を見誤るリスクが大きくなる

高齢者の方へ、

- ・近くの横断歩道を利用しましょう
- ・横断前は必ず左右の安全確認をしましょう
- ・横断歩道利用中も、通行車両に注意しましょう



その近道は、危険への近道かもしれません